

# 令和 3年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：医療人材課  
 担当名：看護・医療人材担当  
 内線：3543 (単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B28	高度・専門分野における看護師育成推進事業費		一般会計	衛生費	医薬費	保健師等指導管理費	看護指導費	
事業期間	平成19年度～	根拠法令	がん対策基本法、看護師等の人材確保の促進に関する法律、精神保健福祉法		宣言項目		SDGsゴール	
					分野施策	020308 医師・看護師確保対策の推進	SDGsターゲット	
1 事業の概要			5 事業説明					
高度・多様化する医療や医療を提供する場が拡大するなか、在宅・高齢者医療にかかる分野及び特に不足している分野の認定看護師等を育成することで、指導的役割を担う看護師の育成と確保を促進し、県内の高度・専門的な医療提供の体制を図る。  (1) 認定看護師等確保・推進事業 600千円 (2) 助産師出向支援導入事業 事業縮小に伴う減額 △661千円			(1) 事業内容 ア 認定看護師等確保・推進事業 24,660千円 (ア) 資格取得支援事業 (対象20人) 認定看護師教育機関等に入学した看護師を対象に資格取得支援。 (イ) 認定看護師等活用事業 県内の看護レベルを向上させるため、県内医療機関に認定看護師を派遣し、専門的な知識、技術の普及を図る。(認定看護師派遣 110回) (ウ) 認定看護師育成補助事業 認定看護師の教育機関に看護師を派遣する病院に対して、派遣中の人件費の一部を補助する。(補助対象15人) イ 専門分野の看護師研修事業 859千円 訪問看護研修 訪問看護ステーションの管理者や教育指導者に対し研修を行うことで、在宅医療の充実、推進を図る。 ウ 助産師出向支援導入事業 2,102千円 助産師就業の偏在是正、助産実践能力の強化、助産における実習施設確保を図り、周産期医療提供体制の整備充実を図る。 (2) 事業計画 高度・多様化する医療や医療を提供する場の拡大する現状のなか、当該医療現場に従事する看護職の養成確保のみならず、その資質向上を図るため、医療現場において熟練した知識・技術、専門的な知識を備え指導的役割を担う看護師の育成と確保を促進し、県内の高度・専門的な医療提供の体制を図る。 (3) 事業効果 県内の看護レベルの向上が期待される。研修環境の向上が期待される。 (4) 補正予算の概要 ア 新型コロナウイルス感染拡大のため、事業変更となり、事業額が当初見積もり額を下回った。					
2 事業主体及び負担区分 (1)、(2) (県10/10) (3) (国10/10、県0)								
3 地方財政措置の状況 なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.2人=1,900千円								
予算額		財 源 内 訳					一般財源	補正後の 予算額
		国庫支出金	繰入金	諸収入				
決定額	△61	△661		600			0	27,560
現計額	27,621	2,102	25,519				0	